

目 次

I. 総合研究報告

AI 支援型 MPS を用いたヒト iPS 由来神経細胞による神経毒性試験法の開発	
安彦 行人	1

II. 分担研究報告

1. MEA と BBB を統合した in vitro 試験系の開発	7
諫田 泰成、安彦 行人	
2. 細胞機能の評価に着目した MPS デバイスの開発	24
松永 民秀	
3. 神経細胞の形態解析に着目した AI モデルの開発	31
加藤 竜司	
4. 化学物質のヒト健康影響を評価するための in vitro 代替試験法の実用化に向けた比較・検証研究	
鈴木 郁郎	39
5. In vivo 毒性評価	51
渋谷 淳	
6. 化学構造によるグルーピング及びリードアクロスによる神経毒性の in silico 予測	
吉成 浩一	134
7. 試験法の行政利用に向けた国際動向調査	144
小島 肇	

III. 研究成果の刊行に関する一覧表	150
---------------------	-----